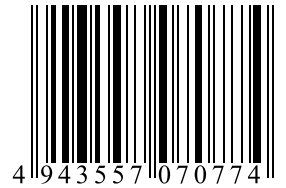


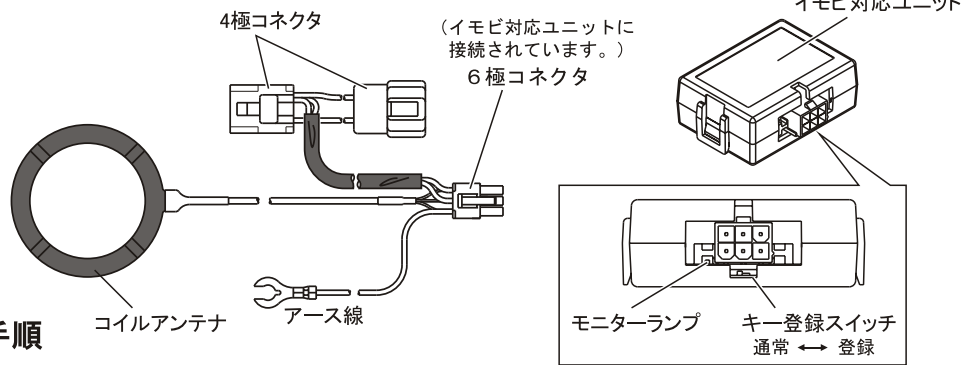
1 基本説明

- このユニットはイモビライザー対応品のエンジンスターター（※1）を、三菱のイモビライザー装着車に取付けする際に使用します。
（※1）受信機のCN2配線に空色のギボシ付きケーブルが付いているモデルです。
- このユニットを使用するためには、車両側に車両診断装置（MUT）を使って、ユニットのキー登録が必要です。
- キー登録は、三菱ディーラーに依頼して行うため、登録作業に別途費用が必要になる場合があります。（作業費用は三菱ディーラーに確認してください）
このユニットには、作業費用は含まれません。



2 梱包内容・各部のなまえ

- イモビ対応ユニット（本体）：1
- ハーネス／アンテナキット：1
- 両面テープ：1
- 取付説明書（本書）：1



3 取り付け方法・キー登録手順

1. ハーネス／アンテナキットの取り付け

①コイルアンテナの取り付け

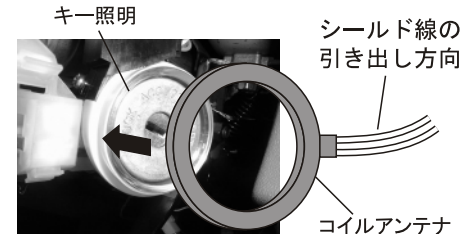
車両のコラムカバーを外して、ハーネス／アンテナキットのコイルアンテナをイグニッションスイッチキー照明の外周に取り付けます。【図1】参照
（キー照明外周から外れないように、上下2箇所をビニールテープ等で仮止めます。）

②アース線の取り付け

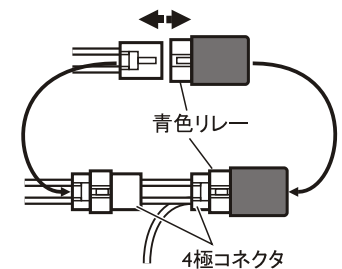
ハーネス／アンテナキットのアース線（黒色）のラグ端子を、車体に直接締めつけてあるボルト／ネジに共締めします。（車体アースに共締め）

③4極コネクタの取り付け

まず、エンジンスターターの専用ハーネスに付いている青色のリレーを外します。
ハーネス／アンテナキットの4極コネクタを、専用ハーネスの4極コネクタ（青色リレーを外したコネクタ）に接続して、さらに青色リレーを接続します。【図2】参照



【図1】



【図2】

2. キー登録

<準備>

- このユニットのキー登録は、三菱ディーラーに依頼して行ってください。
- 依頼する際はこのユニット以外に、取り付けする車両と全てのキー（マスター、スペア全部）が必要です。
キー登録は全てのキーについて行う必要があり、もし登録しないキーがあった場合そのキーではエンジン始動ができなくなります。
- また、依頼するディーラーによっては確認のため、車両の所有者（又は使用者）の免許証のコピーを要求される場合があるので、必要な場合は事前に用意しておいてください。

<キー登録> → 三菱ディーラーにて車両診断装置（MUT）を使って行います。

三菱ディーラーのサービス担当者の方へ

- このユニットのキー登録は、車両診断装置（MUT）を使用して、三菱純正のスペアキーを作成する際のキー登録と同じ手順で行います。
- 裏面の手順に沿って、作業を行ってください。

このユニットの取り付け担当者の方へ

<始動確認> → 三菱ディーラーでのキー登録が終了後、必ず行ってください。

- エンジンスターター取り付け時は、専用ハーネスとCN2ハーネス又は受信機本体からの水色ギボシ配線を、必ず接続してください。（この配線を接続しないと、リモコンでのエンジン始動はできません）
- 全てのキーでエンジンが始動することを確認してください。
- イグニッションスイッチからキーを抜いてから、エンジンスターターでSTART操作をしてエンジンが始動することを確認してください。

3. ユニットの固定・配線処理等

- エンジンスターターに付属の取付説明に準じてください。



警告

配線ケーブルは車両の可動部に触れたり、挟み込まれたり、垂れ下がらないようにインシュロックタイ等で結束処理をしてください。場合によっては断線、ショートが起こり、受信機または車両のシステムを破損したり、アクセル、ブレーキが正常に操作できなくなったり、車両火災を起こす危険があります。

三菱ディーラーのサービス担当者の方へ

下記の手順に沿って、作業を行ってください。

<準備> → 作業前に全て揃っていることを確認してください。

- ①車両診断装置（MUT）（イモビライザー装着車対応のもの）
- ②取り付けする車両の全てのキー（マスター、スペア全て）
- ③このユニットを取り付けた車両

<マスターキーの分解> → 作業前に行ってください。

- ・マスターキーのネジを外して、キー側と電池カバー側に分けてください。
【図3】参照
(分解する際に、電池、端子、ネジを紛失しないように注意してください。)

<キー登録> → 車両診断装置（MUT）を使用して登録してください。

- ・作業前に下記の①～⑥の手順をあらかじめ確認した上で、敏速に作業を行ってください。

- ①ユニットのキー登録スイッチを「登録」側にします。【図4】参照
ユニットのモニターランプが点灯します。
- ②車両のマスターキー（分けておいたキー側）を、イグニッションスイッチに差し込んでキー登録をします。
- ③ユニットのキー登録スイッチを「通常」側にします。【図4】参照
ユニットのモニターランプが消灯します。
- ④車両のマスターキーは、分けておいたキー側と電池カバー側を一緒に持ってキー登録をします。【図5】参照
- ⑤続けて、車両のスペアキーを全てキー登録します。
- ⑥全ての登録作業が終了後、MUTのキー登録本数の表示を確認してください。
登録本数=全てのキー本数+1であること。

<マスターキーの復元と確認> → 作業終了してから行ってください。

- ・分解したマスターキーを、元通りに復元してください。
- ・復元後、車両のドアを閉めてから、マスターキーのキーレスエントリーで、ドアロック/アンロックが作動することを確認してください。

<エンジンスターターを接続>

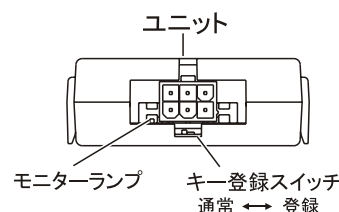
- ・エンジンスターターの受信機を接続してください。
(CN1、CN2ハーネス、及び水色ギボシ配線)
- ・エンジンスターター接続時は、専用ハーネスとCN2ハーネス又は受信機本体からの水色ギボシ配線を、必ず接続してください。
(この配線を接続しないと、リモコンでのエンジン始動はできません)

<始動確認> → 必ず行ってください。

- ・全てのキー登録が終了後、全てのキーでエンジンが始動すること、及びイグニッションスイッチからキーを抜いてから、エンジンスターターでSTART操作をしてエンジンが始動することを確認してください。



【図3】



【図4】



【図5】